CASBEE®-不動産 【オフィス】 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-不動産 2024年版　　v1.0

建物概要

建物名称	メイフィス金山駅前ビル	敷地面積	500	m²	評価の段階	運用段階評価
建設地	愛知県名古屋市中区金山1丁目15−10	建築面積	371	m²	評価の実施日	2026年5月13日
用途地域	商業地域、防火地域	延床面積	4189.5㎡ 内評価対象2193.96㎡	m²	作成者	福本剛大
建物用途	事務所	階数	地上12F		不動産評価員番号	ふ−001556−29
竣工年月	2020年7月8日	構造	S造		確認日	2026年5月13日
直近の大規模改修実施年月	20XX/XX/XX	平均居住人員		人	確認者	高岸　佑季
		年間使用時間		時間/年	不動産評価員番号	ふ-001427-28

評価結果

76.0	/100	合計	
（得点	/ 満点）		
S ランク; ★★★★★	≧	78	
A ランク; ★★★★	≧	66	
B+ランク; ★★★	≧	60	
B ランク; ★★	≧	50	

ポイントは小数点第1位までの表示とする

ホールライフカーボンの評価　　評価しない

取組項目数：A1-A5		B1,B3-B5	
B6-B6		C1-C4	

1. エネルギー／温暖化ガス

評価	最大加点			指標 (*は参考値)	評価値	
適合		必須項目	;省エネルギー基準への適合、目標設定、モニタリング、運用管理体制			
1.0	加点 1	根拠等	省エネルギー基準への適合、目標設定、モニタリング実施、運用管理体制構築、節電ポスター掲示	一次エネルギー(目標値)	1,293	MJ/m²・年
20.0	25	1.1 使用・排出原単位（計算値）				
		根拠等	C/S=0.772	一次エネルギー(計画値)	1,293	MJ/m²・年
				二次エネルギー(*)	132.5	kWh/m²・年
				GHG排出量(*)	55.1	kg-CO_{2eq}/m²・年
4.0	5	1.2 使用・排出原単位（実績値）				
		根拠等	ガス利用なし 電気明細から算出	一次エネルギー(実績値)	1,293	MJ/m²・年
				二次エネルギー(*)	132.5	kWh/m²・年
				GHG排出量(*)	55.1	kg-CO_{2eq}/m²・年
	0	1.3 省エネルギー（仕様評価）	評価しない			
3.0	5	1.4 自然エネルギー（間接利用）				
		根拠等	なし	利用率	0.0	%
28.0	35	合計				

2. 水

評価	最大加点			指標	評価値	
適合		必須項目	;目標設定、モニタリング、運用管理体制			
		根拠等	目標設定、モニタリング実施、運用管理体制の構築	水使用量（目標値）	598.3	L/m²・年
2.0	5	2.1 水使用量（計算値）				
		根拠等	水使用量算定シートによる	水使用量（計画値）	1,137.0	L/m²・年
	0	2.2 水使用量（仕様評価）	評価しない			
4.0	5	2.3 水使用量（実績値）				
		根拠等	水道明細より算出	水使用量（実績値）	598.3	L/m²・年
6.0	10	合計				

3. 資源利用／安全

評価	最大加点			指標	評価値	
適合		必須項目	;新耐震基準への適合またはIs値、If値			
		根拠等	新耐震基準への適合	なし		
3.0	5	3.1 高耐震・免震等	3.1.1と3.1.2の点数の高い方で評価			
3.0		3.1.1 耐震性				
		根拠等	建築基準法に定める耐震性を有する			
3.0		3.1.2 免震・制震・制振性能				
		根拠等	なし			
3.5	5	3.2 再生材利用率・廃棄物処理負荷抑制				
		3.2.1 再生材利用率	①と②の平均で評価する			
3.0		① 躯体材料	なし			
4.0		② 非構造材料	ビニル床材 再生クラッシャラン	リサイクル材品目数(非構造材)	2	品目
		3.2.2 廃棄物処理負荷抑制	評価しない			
3.0	5	3.3 躯体材料の耐用年数				
		根拠等	等級1相当	経過年数＋今後の想定耐用年数		年
2.5	5	3.4 主要設備機器の更新必要間隔／設備の自給率向上／維持管理／バリアフリー		3.4.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の平均		
4.0		3.4.1 主要設備機器の更新必要間隔				
		根拠等	発電機30年　受電盤25年　空調機15年　ポンプ15年　受水槽30年	更新年数の平均値	23	年
1.0		3.4.2 設備（電力等）の自給率向上				
		根拠等	なし	自給率向上の取組数	0	項目
4.0		3.4.3 維持管理				
		根拠等	1) 2) 4) 5) 6)	維持管理に関する取組数	10	ポイント
1.0		3.4.4 バリアフリー対策				
		根拠等	レベル3を満たさない			
12.0	20	合計				

4. 生物多様性／敷地

評価	最大加点			指標	評価値	
適合		必須項目	;特定外来生物・未判定外来生物・生態系被害防止外来種を使用しない			
		根拠等	自ら導入していない	なし		
10.0	10	4.1 生物多様性の向上				
[4.2対象外の時は点数を倍]		根拠等	23 (サツキツツジ) 5	②取組表による場合のポイント数	3	ポイント
0.0	0	4.2 土壌環境品質・ブラウンフィールド再生				
[対策不要は対象外]		根拠等	対象外	なし		
5.0	5	4.3 公共交通機関の接近性				
5.0		4.3.1 公共交通機関の接近性				
		根拠等	金山駅徒歩6分	鉄道駅またはバス停からの距離	6	分圏内
		4.3.2 交通結節点への接近性、敷地周辺への配慮	評価しない			
4.0	5	4.4 自然災害リスク対策				
		根拠等	リスク有:②液状化④地震動　対策有:②液状化	リスクの合計数	2	種類
19.0	20	合計				

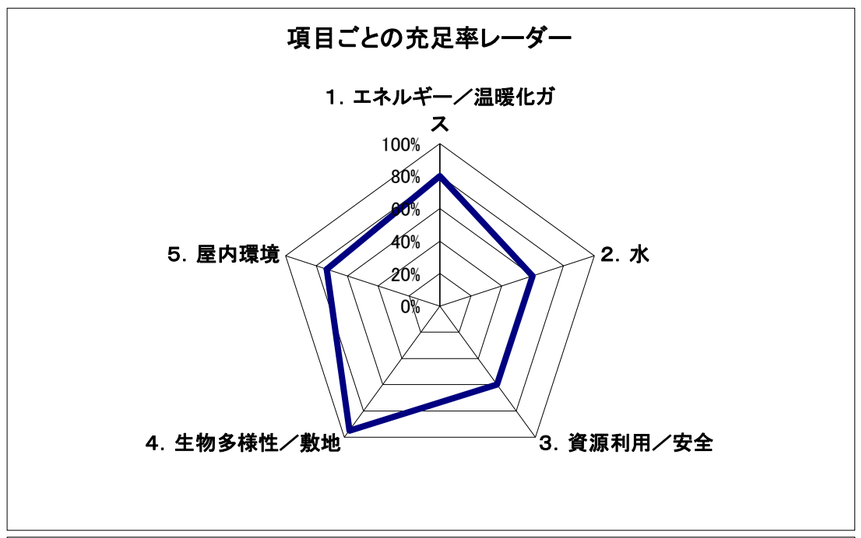
5. 屋内環境

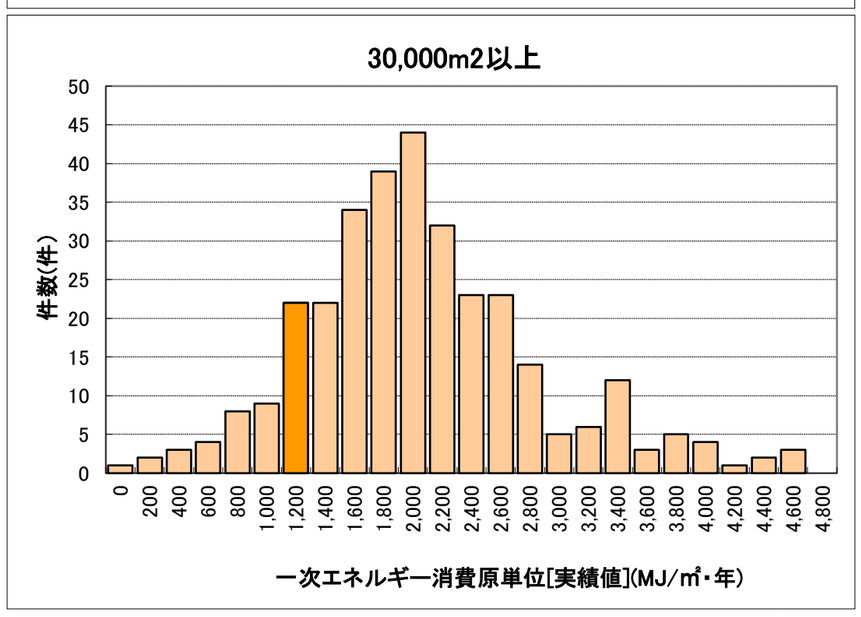
評価	最大加点			指標	評価値	
適合		必須項目	;建築物衛生管理基準の準拠または質問票への適合			
		根拠等	質問票への適合	なし		
3.0	5	5.1 昼光利用	5.1.1の点数×2/3＋5.1.2の点数×1/3			
3.0		5.1.1 自然採光				
		根拠等	1階事務室	開口率	13.1	%
3.0		5.1.2 昼光利用設備				
		根拠等	なし	昼光利用設備	0	種類
3.0	5	5.2 自然換気性能				
		根拠等	1階事務室	自然換気有効開口面積	5.7	㎡
5.0	5	5.3 眺望・視環境				
		根拠等	1階事務室	天井高	3.0	m以上
11.0	15	合計				

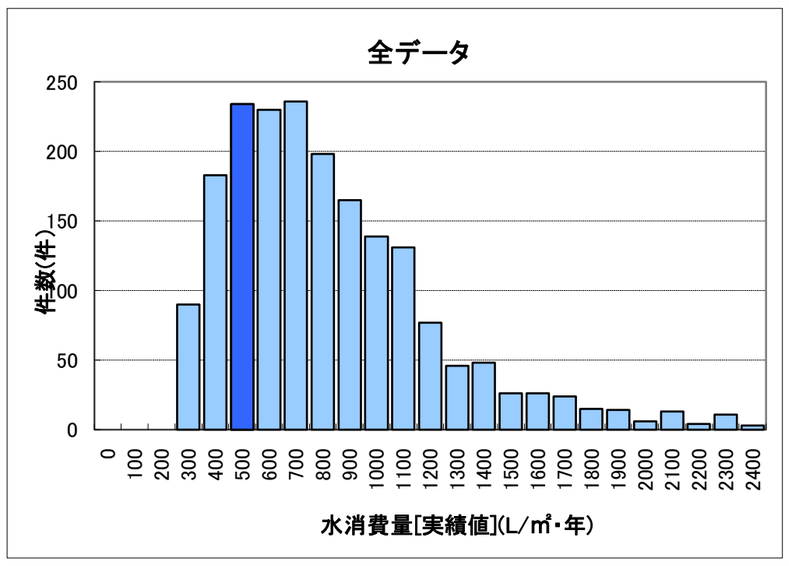
6. ホールライフカーボンの評価 [任意]

評価	最大(加点なし)			指標		評価値	
	5	根拠等		取組数	A1-A5		項目
↑評価しない場合は空欄					B6-B7		項目
					B1,B3-B5		項目
					C1-C4		項目

無断転載禁止







環境性能の特徴

・非構造材料にリサイクル材を使った建材が用いられている
・自生種を植栽するなど生物多様性への取組が実施されている
・公共交通機関に近接しておりアクセス良好
・自然災害リスクが低い
・エネルギー及び水使用量の実績値が統計値と比較し少ない

無断転載禁止

CASBEE®-不動産 【店舗】 評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-不動産 2024年版　v1.0

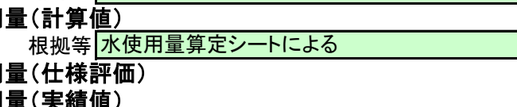
建物概要

建物名称	メイフィス金山駅前ビル	敷地面積	500	m²	評価の段階	運用段階評価
建設地	愛知県名古屋市中区金山1丁目15−10	建築面積	371	m²	評価の実施日	2026年5月13日
用途地域	商業地域、防火地域	延床面積	4189.5㎡ 内評価対象1995.58㎡	m²	作成者	福本剛大
建物用途	店舗	階数	地上12F		不動産評価員番号	ふ-001556-29
竣工年月	2020年7月8日	構造	S造		確認日	2026年5月13日
直近の大規模改修実施年月	なし	常勤者・来場者		人	確認者	高岸　佑季
		年間使用日数		日/年	不動産評価員番号	ふ-001427-28

評価結果

77.3 /100 合計（得点 / 満点）

S ランク;★★★★★ ≧ 78
A ランク;★★★★ ≧ 66
B+ランク;★★★ ≧ 60
B ランク;★★ ≧ 50
ポイントは小数点第1位までの表示とする



ホールライフカーボンの評価　評価しない

取組項目数：A1-A5　　B1,B3-B5
B6-B6　　C1-C4

1. エネルギー／温暖化ガス

評価	最大加点		根拠等	指標 (*は参考値)	評価値
適合		必須項目	;省エネルギー基準への適合、目標設定、モニタリング、運用管理体制		
1.0	加点 1		省エネルギー基準への適合、目標設定、モニタリング実施、運用管理体制構築、節電ポスター掲示	一次エネルギー(目標値)	1,651 MJ/m²・年
25.0	25	1.1 使用・排出原単位（計算値）	C/S=0.603	一次エネルギー(計画値) 二次エネルギー(*) GHG排出量(*)	1,651 MJ/m²・年 169.2 kWh/m²・年 70.4 kg-CO_{2eq}/m²・年
4.0	5	1.2 使用・排出原単位（実績値）	ガス利用なし 電気明細から算出	一次エネルギー(実績値) 二次エネルギー(*) GHG排出量(*)	1,651 MJ/m²・年 169.2 kWh/m²・年 70.4 kg-CO_{2eq}/m²・年
	0	1.3 省エネルギー（仕様評価）	評価しない		
3.0	5	1.4 自然エネルギー（間接利用）	なし	利用率	0.0 %
33.0	35	合計			

2. 水

評価	最大加点		根拠等	指標	評価値
適合		必須項目	;目標設定、モニタリング、運用管理体制		
3.0	5	2.1 水使用量（計算値）	目標設定、モニタリング実施、運用管理体制の構築	水使用量（目標値）	427.1 L/m²・年
	0	2.2 水使用量（仕様評価）	水使用量算定シートによる	水使用量（計画値）	1,229.0 L/m²・年
4.0	5	2.3 水使用量（実績値）	評価しない		
7.0	10	合計	水道明細より算出	水使用量（実績値）	427.1 L/m²・年

3. 資源利用／安全

評価	最大加点		根拠等	指標	評価値
適合		必須項目	;新耐震基準への適合またはIs値、If値		
			新耐震基準への適合	なし	
3.0	5	3.1 高耐震・免震等	3.1.1と3.1.2の点数の高い方で評価		
3.0		3.1.1 耐震性	建築基準法に定める耐震性を有する		
3.0		3.1.2 免震・制震・制振性能	なし		
4.5	10	3.2 再生材利用率・廃棄物処理負荷抑制			
		3.2.1 再生材利用率	①と②の平均で評価する		
3.0		① 躯体材料	なし		
4.0		② 非構造材料	ビニル床材　再生クラッシャラン	リサイクル材品目数(非構造材)	2 品目
1.0		3.2.2 廃棄物処理負荷抑制	取り組み2つ以下	取組数	2 ポイント
3.0	5	3.3 躯体材料の耐用年数	等級1相当	経過年数＋今後の想定耐用年数	年
2.5	5	3.4 主要設備機器の更新必要間隔／設備の自給率向上／維持管理／バリアフリー	3.4.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の平均		
4.0		3.4.1 主要設備機器の更新必要間隔	発電機30年　受電盤25年　空調機15年　ポンプ15年　受水槽30年	更新年数の平均値	23 年
1.0		3.4.2 設備（電力等）の自給率向上	なし	自給率向上の取組数	0 項目
4.0		3.4.3 維持管理	1) 2) 4) 5) 6)	維持管理に関する取組数	10 ポイント
1.0		3.4.4 バリアフリー対策	レベル3を満たさない		
13.0	25	合計			

4. 生物多様性／敷地

評価	最大加点		根拠等	指標	評価値
適合		必須項目	;特定外来生物・未判定外来生物・生態系被害防止外来種を使用しない		
			自ら導入していない	なし	
10.0	10	4.1 生物多様性の向上			
[4.2対象外の時は点数を倍]			2 3 サツキツツジ　5	②取組表による場合のポイント数	3 ポイント
0.0	0	4.2 土壌環境品質・ブラウンフィールド再生			
[対策不要は対象外]			対象外	なし	
5.0	5	4.3 公共交通機関の接近性			
5.0		4.3.1 公共交通機関の接近性			
			金山駅徒歩6分	鉄道駅またはバス停からの距離	6 分圏内
		4.3.2 交通結節点への接近性、敷地周辺への配慮	評価しない		
4.0	5	4.4 自然災害リスク対策			
			リスク有：②液状化④地震動　対策有：②液状化	リスクの合計数	2 種類
19.0	20	合計			

5. 屋内環境

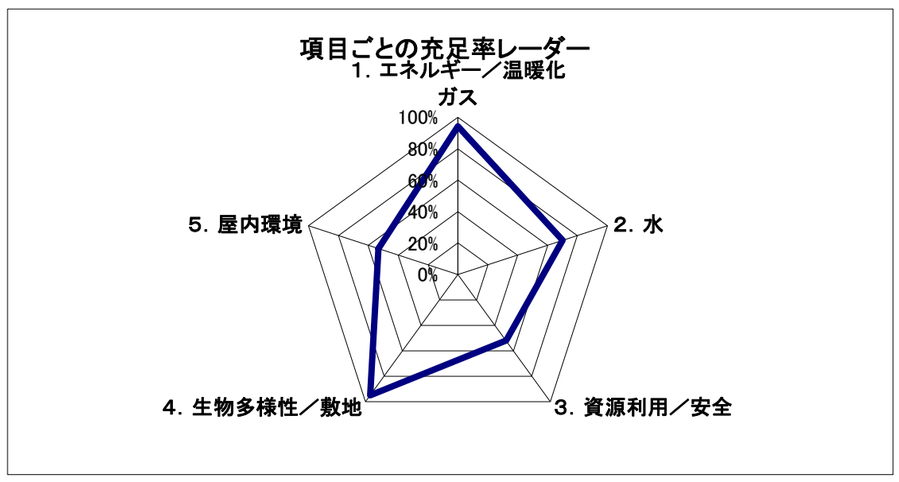
評価	最大加点		根拠等	指標	評価値
適合		必須項目	;建築物衛生管理基準の準拠または質問票への適合		
			質問票への適合	なし	
2.3	4	5.1 昼光利用	5.1.1の点数×2/3＋5.1.2の点数×1/3		
2.0		5.1.1 自然採光			
			4階医療店舗	開口率	9.2 %
3.0		5.1.2 昼光利用設備			
			なし	昼光利用設備	0 種類
2.0	4	5.2 自然換気性能	※コンビニエンスストアは評価対象外。ただし、計算の便宜上、C104セルと同じ数値を入力。		
			自然換気可能な開口部を有する		
1.0	2	5.3 眺望・視環境			
			4階医療店舗	天井高	2.7 m以上
5.3	10	合計			

6. ホールライフカーボンの評価 [任意]

評価	最大(加点なし)	根拠等	指標		評価値
	5		取組数	A1-A5	項目
↑評価しない場合は空欄				B6-B7	項目
				B1,B3-B5	項目
				C1-C4	項目

メイフィス金山駅前ビル

無断転載禁止



環境性能の特徴

・非構造材料にリサイクル材を使った建材が用いられている
・自生種を植栽するなど生物多様性への取組が実施されている
・公共交通機関に近接しておりアクセス良好
・自然災害リスクが低い
・エネルギー及び水使用量の実績値が統計値と比較し少ない

無断転載禁止